

令和6年度 第1回関東高等学校弓道選抜大会実施要項

- 1 主 催 関東地域弓道連盟連合会、関東高等学校体育連盟
- 2 主 管 東京都弓道連盟、関東高等学校体育連盟弓道専門部
東京都高等学校体育連盟弓道専門部
- 3 後 援 公益財団法人全日本弓道連盟
- 4 期 日 受 付 令和 6 年 1 1 月 2 3 日 (土)
競 技 令和 6 年 1 1 月 2 3 日 (土) ～ 2 4 日 (日)
- 5 会 場 受 付 東京武道館近の弓道場
競 技 東京武道館近の弓道場
住 所 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1
電 話 03-5967-2111

6 競技種目

競技の種目・種別・種類及び規格は次のとおりである。

- (1) 種 目 近的競技
- (2) 種 別 男子の部・女子の部
- (3) 種 類 団体競技・個人競技
- (4) 規 格

ア 標 的 木杵(又は適当な材料)直径 36 cm 霞的・直径 24 cm 星的を使用

イ 競技場 団体競技 3 人立 3 射場「9 人」(射手の間隔は 1.8m)

個人競技 3 人立 3 射場「9 人」(射手の間隔は 1.8m)

射距離は 28m とする。

7 日 程

- 1 1 月 2 3 日 (土)
- 9 : 0 0 開場・受付開始
- 9 : 2 0 ～ 審判会議・委員長会議 大研修室
※監督会議はすべて大会前に文書でおこなう。
- 1 0 : 2 5 開会宣言
- 1 0 : 3 0 ～ 個人予選 (男子・女子の順) 3 射場
- 1 1 : 4 0 ～ 個人準決勝 3 射場
- 1 2 : 3 0 ～ 個人決勝・順位決定戦 3 射場
- 1 3 : 3 0 ～ 個人表彰式 弓道場
- 1 4 : 3 0 ～ 団体予選 1 回目 (男子・女子の順) 3 射場
※ 1 6 : 3 0 終了予定

11月24日（日）	8：00	開場	
	9：00～	団体予選2回目（男子・女子の順）	3射場
	11：00～	団体決勝トーナメント進出競射	
	11：30～	団体決勝トーナメント1回戦	2射場
	12：40～	団体決勝トーナメント準決勝	2射場
	13：20～	団体決勝トーナメント決勝	2射場
	14：00～	団体表彰式・閉会式	弓道場

8 競技規則

（公財）全国高等学校体育連盟弓道競技規則及び関東高等学校弓道選抜大会競技規則〔大会要項〕による。

9 競技方法

（1）団体競技及び個人競技は、男女とも次のとおり行う。

ア 団体競技

- （ア）予選は1団体24射（各自4射、2回）を立射で行い、的中順に男女各8チームを通過とする。予選通過決定競射の場合は、各自1射ずつの競射を行う。
- （イ）決勝はトーナメント方式をもって、1団体12射（各自4射）を坐射で行い、勝敗を決定する。競技の結果、同中の場合は、各自1射ずつの競射を行い、勝敗を決定する。（競射の1本目は、替矢を使用する）

イ 個人競技

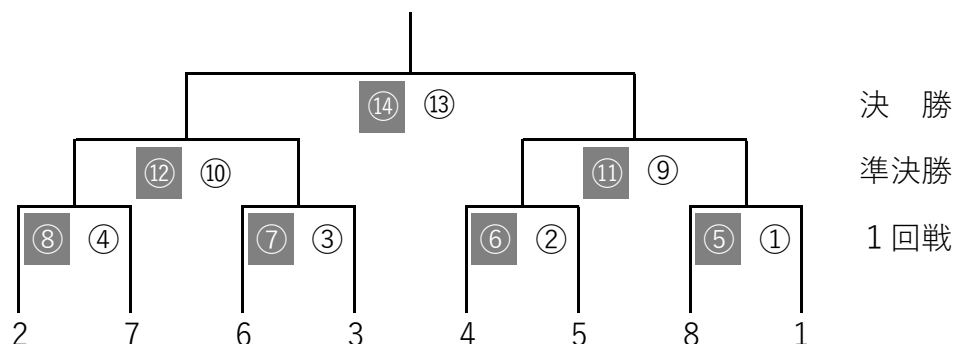
- （ア）予選は各自4射を行い、3中以上の的中をもって通過とする。
- （イ）準決勝戦は各自4射を行い、3中以上の的中をもって通過とする。
- （ウ）決勝戦は射詰競射により順位を決定する。5射目から直径24cm星的を使用する。的中を逸した場合は、最上位者を決定する場合に限り射詰競射を継続して行い、その他は遠近法による。
- （エ）予選は立射、準決勝及び決勝は坐射とする。

（2）競技時間の制限

- ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の最後の離れで終わる。
- イ 1団体12射の行射制限時間は、坐射の場合は7分とし、6分30秒で予鈴、7分で本鈴の合図をする。立射の場合は6分とし、5分30秒で予鈴、6分で本鈴の合図をする。
- ウ 弦切れ、その他自団体による事故が生じてても時間の延長はしない。ただし、審判委員の指示により競技が停止された時間は制限時間から除外する。
- エ 個人競技及び順位決定戦等の制限時間のない場合は、「弦音打起し」の競技の間合いを原則とする。

(3) トーナメント組合せ

組み合わせは、的中数上位チームよりシードとし、同中の場合は立順が早いチームを上位とする。競射による決勝進出チームが複数ある場合も、立順の早いチームを上位とする。



※ 1～8 は予選順位、丸数字は競技順、網掛けは女子の試合を表す。

右側が第 1 射場、左側が第 2 射場となる。

(4) 招集

ア 弓具点検所において、選手・監督の確認、ゼッケン、弓具の点検をする。

イ 前項の確認点検を受けておらず、第3控から第2控へ移動する際にいない選手は、「その立」に限り失権とする。そのために団体に欠員が生じても欠員のまま団体とする。

(5) 選手の交代

ア 団体選手の交代は、登録選手以外は認めない。

イ 先発メンバーは、登録順に 3 名とし、選手の交代は 3 回まで認める。したがって、交代退場した選手の再出場は認める。ただし、届け出は、原則として第 3 控に入るまでに行うこと。

ウ 選手交代届は所定用紙に記入し、監督が届け出ること。

エ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

オ 個人競技の選手の変更は認めない。

(6) その他

坐射ができない選手は、所定の用紙で事前に届け出て許可を得ること。

10 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該専門部に登録し、各都県弓道連盟に加盟している生徒で、各都県の予選または推薦により本大会の参加資格を得たものに限る。

(3) 令和6年度在籍学年が第1学年または第2学年であること。ただし、同一学年での出場は1回に限る。

(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

- (5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転居等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 関東高等学校体育大会参加資格の特例
 - ア 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とするが、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都県高等学校体育連盟弓道専門部部長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
- (3) 監督の変更
 - ア 監督変更届は新監督が届け出るものとする。
 - イ 監督に不測の事故等が生じた場合は、監督代行届に理由書を添えて競技委員長に提出すること。ただし、生徒の監督は認めない。

12 参加制限

- (1) 団体競技は各都県とも、男女3校の出場を認める。
- (2) 個人競技は各都県とも、男女5名以内の出場を認める。但し、開催都県は10名以内の出場を認める。
- (3) 団体競技のチーム編成は、監督1名、選手4名の計5名とする。
- (4) 個人競技の編成は、監督1名、選手1名の計2名とする。

13	参 加 料	団体競技	1 チーム	20,000 円
		個人競技	1 名	2,000 円

14 表 彰

- (1) 団体は男女3位まで表彰する。(3位・4位決定戦は行わない)

- (2) 個人は男女各 8 位まで表彰する（決勝進出者が 8 名に満たない場合は決勝進出者数を表彰）。

15 申込方法

- (1) 当該学校長の責任において所定の様式により定められた期限までに申し込むものとする。

(2) 出場校顧問

東京都高体連弓道専門部のホームページ (<http://www.kyudo-tokyo.jp/>) から参加申込ファイル (Excel) をダウンロードし、必要事項を入力の上、各都県委員長に送信する。また、プリントアウトした参加申込書に校長印を押印の上、各都県委員長に郵送する。

(3) 各都県委員長

11月8日（金）までに参加校のデータを、r.sasaki@taisei.ed.jp（令和6年度関東高等学校弓道選抜大会事務局 佐々木 隆太（大成高校））に送付するとともに、参加料・各県負担金（5万円）を納める（振込）。また、各校から校長印（公印）が押印されている参加申込書を回収し、大会当日持参する。

(4) 参加料・各県負担金振込先（振込手数料は各県でご負担ください）

東京都高等学校体育連盟弓道専門部

ゆうちょ銀行 02 東京 00130-4-707395

ゆうちょ銀行以外から振り込む場合

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード：99000 店番：019）

預金種目：当座 店名：019店（ゼロイチキュー店）

口座番号 0707395

16 個人情報及び肖像権に関わる取扱について

大会参加に際して提供される個人情報は本大会に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは、「関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取扱について」を参照ください。

17 宿 泊

- (1) 料金は、1泊3食で以下の通りとする。

A 14, 500円 内税（昼食代 1, 000円内税）

B 13, 000円 内税（昼食代 1, 000円内税）

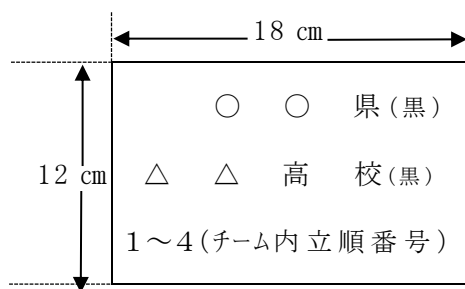
ホテルで夕食の提供はありません。夕食希望の場合は1, 500円を設定金額としてグルメカード又はQUOカードをお申込みいただけます。上記料金はこちらを含みます。

- (2) 宿泊及び弁当の申し込みについては、別紙宿泊要項を参照のこと。

- (3) 選手・監督、役員等の宿泊は、必ず宿泊申込要項に従って、申し込まなければならない。宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。また、宿舎決定通知後に大量取り消しはしないこと。

18 注意事項

- (1) 予選の立順は9月の関東高等学校弓道個人選手権大会の代表者会議において、代理抽選のうえ決定している。
- (2) 受付完了時間
個人は23日(土) 9時30分まで、団体は23日(土) 13時30分までに受付を完了しない場合は棄権とみなす。
- (3) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (4) ゼッケン
団体競技出場選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前に着用すること。
ア 布地は白色。都県名、学校名は黒色。男子選手番号は黒色で、女子選手番号は赤色で記入する。
イ 選手番号は、団体競技出場選手についてはチーム内立順番号(1～4まで)とする。
ウ 規格及び記載例(全国高体連弓道専門部 必携 8 ページ 第15条【ゼッケン】参照)



*「都・県」の文字及び「高校」等の文字はなくてもよい。番号は男子が黒・女子は赤で記入する。

個人競技出場選手には、受付の際にゼッケンを配布するので、右腰前に着用すること。

【問い合わせ先】

- (1) 東京都高等学校体育連盟弓道専門部 委員長 松崎 賢一
〒193-0944 東京都八王子市館町 1097-136 東京都立翔陽高等学校
TEL 042-663-3318 FAX 042-663-3362
E-mail : 13tokyo@kyudo-zenkoku.com
- (2) 宿泊・弁当
株式会社京王観光 東京第一支店 担当：大内 直人
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-3-10 池田ビル 2 階
TEL 03-5312-6540 FAX 03-5379-0740
E-mail : n.ouchi@keio-kanko.co.jp